

【 産業界ニーズ事業／授業改善グループ:会議議事録(案) 】

会議名 平成25年度第4回授業改善グループ会議

| 日時 | 場所 |
|--|-------------------------------|
| ①平成25年10月28日(月)事前ミーティング18:30～19:30 ②平成25年10月29日(火)授業参観・事後ミーティング8:30～11:30 | ①ホテルメトロポリタン山形 ②山形大学基盤教育1号館 |
| 参加団体(参加者) | |
| ・福岡工業大学 (渡辺、宮本、川口) ・鹿屋体育大学 (竹下、国重、本多) ・福岡医療短期大学 (大倉、古野) ・琉球大学 (牛窪、呉) ・久留米信愛女学院短期大学 (藤村) オブザーバ:下関市立大学(上野)、佐賀大学(岡島、小田)、大分大学(石川)、九州保健福祉大学(松原、日田) (順不同・敬称略) | |
| 配布先 | |
| ・福岡工業大学 (渡辺、宮本、川口) ・鹿屋体育大学 (竹下、国重、本多、仮屋蘭) ・福岡医療短期大学 (大倉、古野) ・琉球大学 (牛窪、呉、田盛) ・久留米信愛女学院短期大学 (藤村、高柳、関) ・西日本工業大学 (坂田、植木) オブザーバ:下関市立大学(上野)、佐賀大学(岡島、小田)、大分大学(石川)、九州保健福祉大学(松原、日田) (順不同・敬称略) | |
| 議事内容 | |
| <p>授業改善グループリーダー校の西日本工業大学が事情により欠席のため、代理として福岡工業大学の渡辺FD推進室長を進行役とし、議論を行った。</p> <p>0. 出席者の確認 授業改善グループ参加者およびグループ外からの参加者の自己紹介により、本グループ会議の参加者を確認した。</p> <p>1. 事前ミーティング 福岡工業大学から、参観スケジュール確認と参観授業の概要について資料の説明が行われた。また、山形大学におけるキャリア関連授業と「キャリアデザインⅠ、Ⅱ」の授業の特徴について山形大学から提供された資料をメンバーで読み上げ確認した。 この中で、参観授業の題材として使われているホランドの定義については、それを活用しているいろいろな尺度ができておりいろいろな大学で使ってみることができるのではないかと意見や、ファシリテーターが入らずにどういったフィードバックを行うか、大人数でのグループワークの運営方法に着目したいという意見など、本参観授業のポイントについて意見交換を行った。 また、今後の授業改善グループの方向性として、他グループとの統合を行っていくことについて意見交換が行われ、例えば授業改善の中に評価の問題は含まれるものであり、これまでの参観授業の評価方法を確認し、評価グループの検討との差を見ることが、参観授業はインターンシップとの関わりが強いと、インターンシップグループの検討とも連携させる方策があるのではないかと意見があがった。</p> <p>2. 授業参観 10月29日(火)8:50～10:20まで、「キャリアデザインⅡ(学際)」の授業参観を実施した。</p> <p>3. 事後ミーティング 参加者で、授業に関する感想・質問を含め、授業参観に資する目的で意見交換を行った。(進行:山形大学 小田教授) 【主な意見交換の内容】 ・学生の振り返りシートはどのような評価を行っているか→WEB上でチェックしている(A～Cまでのランク付け)。授業のねらいを把握しているか、気づきを書けているかなどのポイントで加点している。 ・振り返りシートのチェックなど、講義にかける時間はどのくらいか、ルーブリックなどは使用しているか。→2クラス分を約2時間かけてみている。細かいルーブリックは出していないが悪い例などは示している。 ・授業中の学生パフォーマンスはどう評価しているか→出席やグループ課題の成果などで評価する。その場での教育を重視しており、態度が悪い学生などについては、個別指導というより全体にフィードバックしている。リアルな授業時間のパフォーマンスはモニタリングが必要であるが、大人数では物理的に無理である。形成的評価として取り入れるところでストップしている。 ・他のキャリア授業との関連はどうか→キャリアセンターが勝手にやっているというのではなく専門教育と関わっているという形態がベストである。</p> | |